

ベビーマッサージインストラクター養成講座

-3時間目-



赤ちゃんの肌 とってもデリケート

大人→表皮は0.2mm

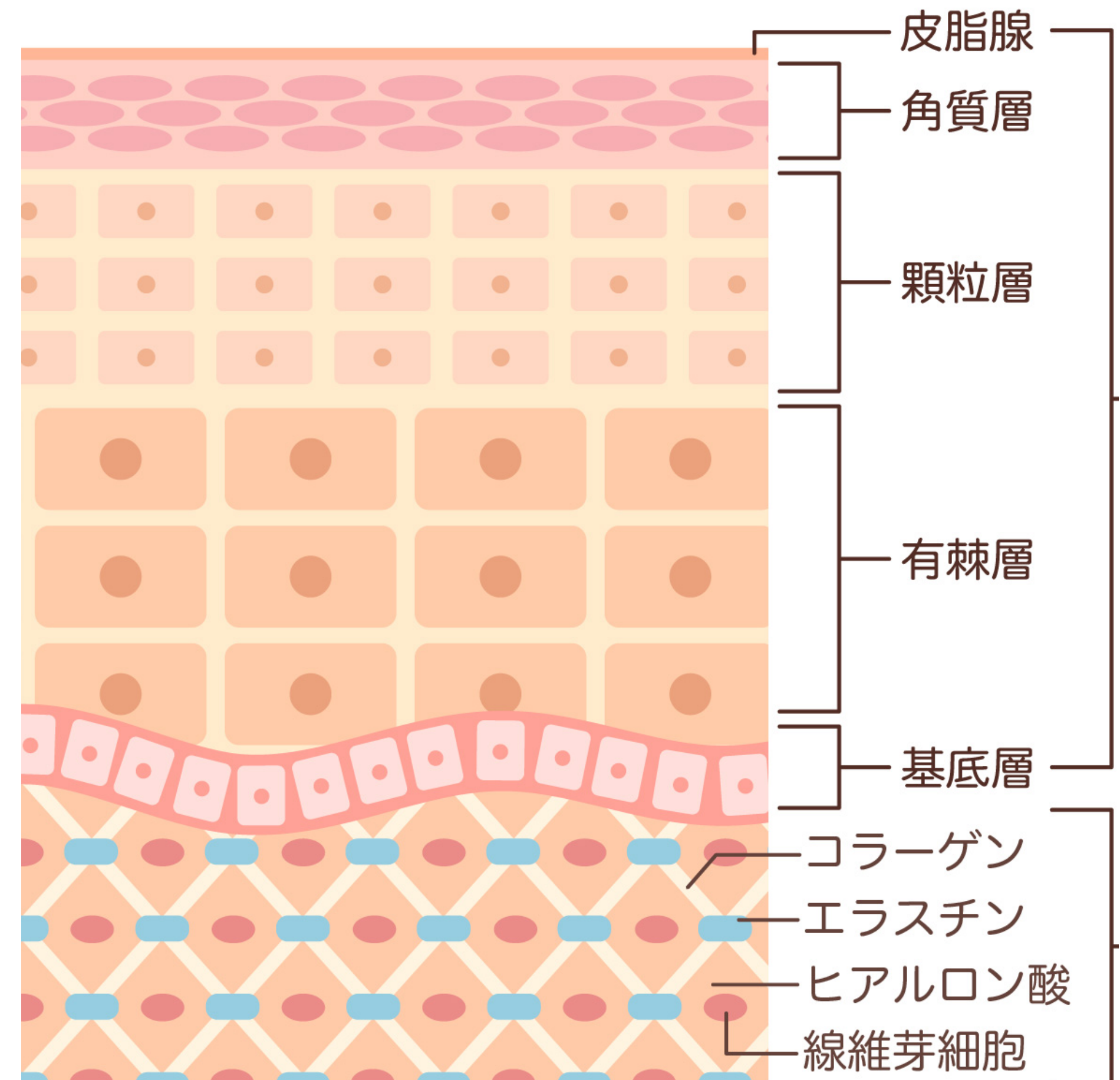
赤ちゃん→表皮は0.1 mm

汗腺が未発達

汗をかきやすい

生後3ヶ月から乾燥しやすくなる

触れる程度に
優しくマッサージ





マッサージの違い

大人のマッサージ
凝りの解消・むくみ取り
身体の不調を取り除きたい

ベビーマッサージ
コミュニケーション
スキンシップが目的

新生児期～生後6ヶ月までの発達目安

	新生児期	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
身体		大きな音に反応する 手足を伸ばす		目で物を追う	首がすわる うつ伏せで頭を上げる	寝返りをする	物に手を伸ばす
心・言葉		アーウーなどの言葉が出る				喃語(なんご) が出る	
認知行動	自己と他人の 区別がつかない	他人を意識し始める	あやすと笑う		養育者(ママ) を 認知する	人見知りが始まる 人の顔の見分けがつく	

生後6ヶ月～生後1歳までの発達目安

	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	1歳以降～
身体	寝返りをする 物に手を伸ばす	おすわりができる はいはいをする つかまり立ちをする		伝い歩きをする		
心・言葉	いないいないばあを喜ぶ 大人の真似た発声を出す 意味と音声の認識を意識		日本語に似た言葉を話す	喃語に意味が加わり、一語文を話すようになる		
認知行動	動作を真似する 怒りや喜びを見分ける			後追いをする		人見知り

赤ちゃんの発達の順番

- ・ 頭から足へ（上から下）
- ・ 身体の中心から外側へ
- ・ 粗大運動から微細運動へ

できるようになる時期よりも

順番が大切！！

発達順番

注視（じっと見る） → 追視（追って見る） → 首がすわる → 寝返り

→ 腹ばいでその場でくるくる回る → ずり這い → よつばい・ハイハイ

→ 自分から座る → 高バイ・しゃがむ → つかまり立ち → 伝い歩き

→ ひとり立ち → 歩く

脳・感覚・運動の発達は順番に連続して発達する

順番に発達することが重要

大きくなっても大丈夫！！

ゲーム感覚で取り入れる

ベビーマッサージで器官にアプローチ



原始反射

生きるために必要な力を習得するためのもの

吸啜反射 口周りに触れると、乳を吸う仕草をする
授乳のための反射

自動歩行反射

歩くことのできない新生児の腋の下を支えて起立させると
前屈みになった赤ちゃんが足を交互に動かし、歩き出そうとする動き

モロー反射

大きな音や強い光などの刺激を与えると腕を伸ばして広げ
抱きつくようなそぶりを見せる反応。眠ったまま起こることも。
危険を回避する意味があるといわれています。

バビンスキー反射

足の裏を踵から爪先に向けて柔らかく擦ると
足の指が扇のように開く

把握反射

赤ちゃんの手のひらや足の裏の指の付け根に触れると
指を曲げて握ろうとする反射。

探索反射 唇の周りに触れると反射的に顔を向ける。

吸啜反射 噛み合わせ、言葉の発音、咀嚼、嚥下が弱い

自動歩行反射 つまづきやすい、歩行しにくい、慢性的な足の疲れ

モロー反射 感覚過敏 乗り物酔い 衝動的な行動

バビンスキー反射 走るのが遅い 扁平足 つまづきやすい

把握反射 鉛筆が上手に持てない 指先の微細運動が苦手

探索反射 食べこぼしが多い、下の動きが悪い

ベビーマッサージで身体に教えてあげることが必要